

MUGC／フィデリティ・トラストー  
フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド

---

ケイマン諸島籍契約型外国投資信託／追加型

米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券  
円建 円ヘッジクラス受益証券  
円建 為替ヘッジなしクラス受益証券

**運用報告書**  
(全体版)

**作成対象期間**  
**第7期**

(自 2019年 6月 1日)  
(至 2020年 5月 31日)

管理会社

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

MUGC／フィデリティ・トラストーフィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド（以下「ファンド」といいます。）は、このたび、第7期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

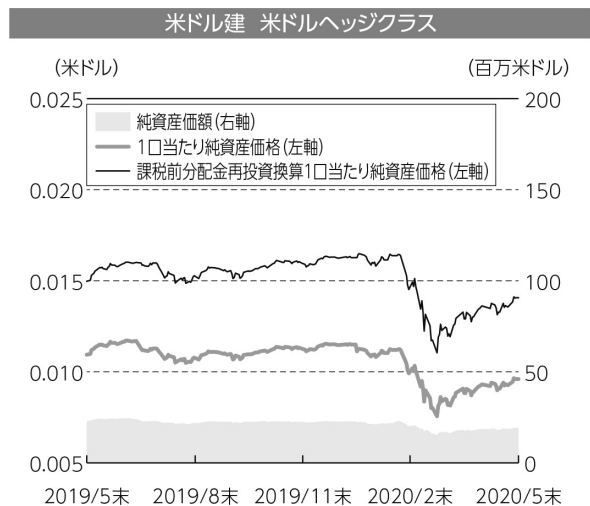
ファンドの仕組みは、以下のとおりです。

ファンド形態	ケイマン諸島籍契約型外国投資信託／追加型
信託期間	ファンドは、2013年7月12日から運用を開始し、2023年7月31日（当該日が営業日でない場合には翌営業日）または管理会社はその完全な裁量により決定する当該日より後の日に終了します。 ただし、繰上償還により当該日より前に終了することがあります。
運用方針	ファンドは、主としてアメリカ合衆国およびメキシコの証券取引所に上場する企業の株式への投資を通じて、長期的な元本の成長を目指します。 カナダ等上記2か国以外の国の証券取引所に上場する企業の株式に投資を行うこともあります。
主要投資対象	アメリカ合衆国およびメキシコの証券取引所に上場する企業の株式
ファンドの運用方法	主としてアメリカ合衆国およびメキシコの証券取引所に上場する企業の株式に投資を行い、長期的な元本の成長を目指します。 カナダ等上記2か国以外の国の証券取引所に上場する企業の株式に投資を行うこともあります。 個別企業分析にあたっては、世界の主要拠点のアナリストによる企業調査結果を活かし、ポートフォリオ・マネージャーによる「ボトム・アップ・アプローチ」を重視した運用を行います。 「米ドル建 米ドルヘッジクラス」「円建 円ヘッジクラス」「円建 為替ヘッジなしクラス」の3つのクラスから構成されています。 投資する資産について、「米ドル建 米ドルヘッジクラス」は対米ドルで、「円建 円ヘッジクラス」は対円で、それぞれ為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。 「円建 為替ヘッジなしクラス」は、為替ヘッジを行いません。
主な投資制限	①ファンドのために空売りされた証券の時価総額は、いつの時点においても純資産価額を超えてはなりません。 ②残存借入総額がファンドの純資産価額の10%を超えることとなる場合、借入れは禁止されます。ただし、合併等の特別な事態により一時的に当該10%の制限を超える場合にはこの限りではありません。 ③ファンドは、一発行会社の株式取得の結果、管理会社の運用するすべての投資信託（ファンドを含みます。）およびすべてのミューチュアル・ファンドにおいて保有する株式の議決権の総数がかかる発行会社の株式の議決権総数の50%を超えることとなる場合、かかる発行会社の株式を取得しません。かかる制限は、他の投資信託に対する投資には適用されません。上記比率は、買付時に計算されるかまたは時価によることができます。
分配方針	管理会社は、いずれのクラスに関しても、投資運用会社と協議の上、毎年1月15日および7月15日（当該日が営業日でない場合には翌営業日）に、純投資収益、純実現・未実現キャピタルゲインおよび配当可能資本から分配を宣言することができます。

## I. 運用の経過等

### (1) 当期の運用の経過および今後の運用方針

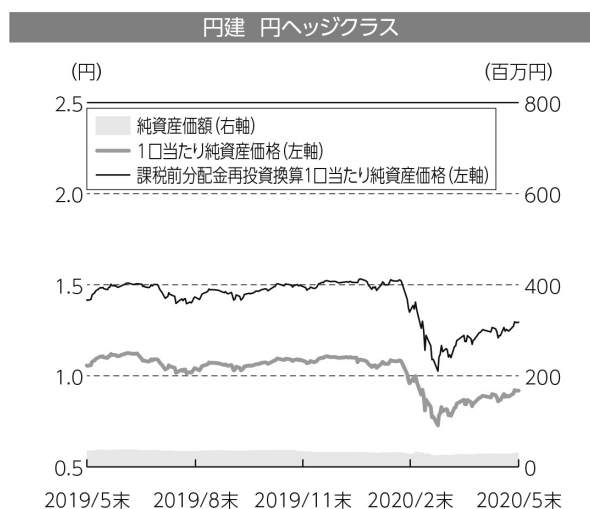
#### ■ 1口当たり純資産価格等の推移について



#### <米ドル建 米ドルヘッジクラス>

第6期末の1口当たり純資産価格	0.010941米ドル
第7期末の1口当たり純資産価格	0.009612米ドル
第7期中の1口当たり分配金合計額	0.000759米ドル
騰落率	-6.08%

- (注1) 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、各クラスの公表されている1口当たり純資産価格に各収益分配金(課税前)をその分配を行う日に全額再投資したと仮定して算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。以下同じです。
- (注2) 課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格は、運用開始日(2013年7月12日)の受益証券1口当たり純資産価格を起点として計算しています。以下同じです。
- (注3) 騰落率は、課税前分配金再投資換算1口当たり純資産価格に基づき計算しています。以下同じです。
- (注4) 1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。
- (注5) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注6) ファンドにベンチマークは設定されておりません。



#### <円建 円ヘッジクラス>

第6期末の1口当たり純資産価格	1.0546円
第7期末の1口当たり純資産価格	0.9188円
第7期中の1口当たり分配金合計額	0.0526円
騰落率	-8.60%

円建 為替ヘッジなしクラス



<円建 為替ヘッジなしクラス>

第6期末の1口当たり純資産価格	1.0732円
第7期末の1口当たり純資産価格	0.9143円
第7期中の1口当たり分配金合計額	0.0727円
騰落率	-9.22%

■ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

当期中、ファンドの1口当たり純資産価格の変動に影響を与えた主な要因は次のとおりです。

(プラス要因) ヘルスケアセクターにおいて保有していた銘柄の値上がり等

(マイナス要因) 金融、情報技術セクターにおいて保有していた銘柄の値下がり等

## ■分配金について

当期（2019年6月1日～2020年5月31日）の1口当たり分配金（税引前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

米ドル建 米ドルヘッジクラス

（金額：米ドル）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 （対1口当たり 純資産価格比率（注1））	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額（注2）
2019／7／16	0.011280	0.000394 (3.38%)	0.000840
2020／1／15	0.011124	0.000365 (3.18%)	0.000209

（注1）「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

$$\text{対1口当たり純資産価格比率（\%）} = 100 \times a / b$$

a = 当該分配落日における1口当たり分配金額

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

以下同じです。

（注2）「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

$$\text{分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額} = b - c$$

b = 当該分配落日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落日における1口当たり分配金額

c = 当該分配落日の直前の分配落日における1口当たり純資産価格

以下同じです。

（注3）2019年7月16日の直前の分配落日（2019年1月15日）における1口当たり純資産価格は、0.010834米ドルでした。

（注4）「分配落日」には、分配方針に基づき当該日における分配が可能であったが実際には分配金が支払われなかった日を含みます。以下同じです。

円建 円ヘッジクラス

（金額：円）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 （対1口当たり 純資産価格比率）	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額
2019／7／16	1.0922	0.0281 (2.51%)	0.0661
2020／1／15	1.0751	0.0245 (2.23%)	0.0074

（注）2019年7月16日の直前の分配落日（2019年1月15日）における1口当たり純資産価格は、1.0542円でした。

円建 為替ヘッジなしクラス

（金額：円）

分配落日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 （対1口当たり 純資産価格比率）	分配金を含む1口当たり 純資産価格の変動額
2019／7／16	1.1182	0.0337 (2.93%)	0.0863
2020／1／15	1.1325	0.0390 (3.33%)	0.0533

（注）2019年7月16日の直前の分配落日（2019年1月15日）における1口当たり純資産価格は、1.0656円でした。

## ■投資環境について

### ●市場概況

米国株式相場は当期を通して上昇しました。株価は、2019年終わりから2020年初めにかけて米中間の貿易戦争の休止による下支えをある程度受けました。しかし、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックへの懸念の高まりと原油価格の暴落で市場が急落したため、これらの上昇は一時的なものに終わりました。サウジアラビアとロシアは、本格的な原油価格戦争に突入り、既に需要が低迷している中、供給過剰に陥っています。その後、世界中の政策立案者は、パンデミックと、ウイルスの拡散防止のためにとられたロックダウンによる経済への悪影響を抑えるために、一連の緊急金融・財政政策を発表しました。景気回復の初期兆候は期待できるものの、見通しは不透明です。エネルギー、金融、資本財・サービスといった景気敏感セクターのパフォーマンスが悪かった一方、情報技術およびヘルスケアセクターの株式はプラスのリターンを計上し、市場のパフォーマンスを上回りました。

## ■ポートフォリオについて

### ●運用結果

当期のファンドの騰落率は参考指標を下回りました。当ファンドのバリューストック戦略に対する逆風が続き、市場を牽引する銘柄は依然として非常に限られており、主としてクオリティ株、グロース株およびモメンタム株です。グロース株とバリューストックとのスプレッドは過去最高に拡大しているほか、超大型／大型株と中小型株とのパフォーマンスも非常に大きく開いています。情報技術セクターや一般消費財・サービスセクター内のハイテク企業の銘柄選択が、引き続きファンドのパフォーマンス低下の原因となっています。超大型株であるMicrosoft、AppleおよびAmazonを保有していなかったことが相対的リターンを悪化させた最大要因でした。これらのグロース株は過大に評価されていると考えますが、引き続きセンチメントは良好です。石油価格が下落したため、一部の個別銘柄寄与はあったものの、エネルギーセクターのオーバーウェイトが低迷の追加要因となりました。旅行関連テクノロジー企業であるSabre Corp. は、マイナスに寄与しました。旅行観光業に対する短期的見通しが弱まっている中で、同社の第4四半期業績報告における1億5,000万米ドルの投資費用の増加発表は、思わぬ悪材料となりました。同社は新型コロナウイルス感染症への対応として財務体質の強化を図るため、配当、自社株買いを停止し、その他のコスト削減策を発表しました。Wells Fargoの第4四半期の業績は同業他社と比較して相対的に低調でした。しかしながら、規制上のハードルがクリアされたことで、同銀行の組織再編への取り組みは業績の力強い回復を支えています。同銀行の経費削減能力は市場から過小評価されています。Fairfax Financialは金融セクターの下落にあわせて軟調な動きとなった一方で、金融持株会社は非常に魅力的な株価で取引されています。

リターンに寄与した銘柄として、無線インフラストラクチャの所有者であり通信業者であるT-Mobile USは、Sprintとの合併に関する有利な判決を受けて上昇しました。合併後の新会社は現在、米国第2位の無線通信業者です。同社は好調な収益を維持しています。Sprintとの合併によるシナジーは、経営陣が設定した保守的な目標を上回る見込みです。保険引受業であるWillis Towers Watsonの株価も上昇しました。健全な成長は引き続き安定しています。WillisおよびTowers Watsonの合併によって、同社はさらなるシナジーの恩恵を受け、利益率とフリーキャッシュフローは今後数年間で大幅に改善される見込みです。その他の国では、メキシコを拠点とする損害保険会社であるQualitas Controladoraが、主にコストの効率化に牽引されて市場予想を継続的に上回りました。メキシコでは金利が低下しているものの、Qualitas Controladoraは資産の利回りがプラスを維持すると確信しており、株価のバリュエーションは妥当だと考えています。銀行および金融サービス持株会社であるGrupo Financiero Banorteを保有していなかったことも、プラスに寄与しました。同社株は、国のマクロ経済の健全性が不透明なことから、経営陣が2020年の見通しを撤回したことを受け、価格下落の圧力を受けました。

## ● ポジショニングおよびポートフォリオの状況

米国市場の見通しを重視する投資家たちは、新型コロナウイルス感染症のパンデミックによる景気後退と大統領選挙のサイクルという2つの正反対の要素の取扱いに苦慮しています。新型コロナウイルス感染症の第2波は、疑いもなく主要なリスク要因ではありますが、民主党による圧勝の可能性や、法人税や規制の引上げの可能性も逆風となる可能性があります。いずれも資本支出を妨げ、現在の非常に高い失業率に悪影響を及ぼす可能性があるため、特に重要です。

保有残高のグラフは依然として、投資家が市場のグロース株とクオリティ株に関心を有していることを示しており、これらが引き続きアウトパフォームする可能性が高いです。比較的逃避先となりうるのは、情報技術系の大型株や「在宅勤務」銘柄のような長期的な成長見込みのある銘柄であり、高騰しています。足許のバリュー株は、あらゆる評価指標でもグロース株に比べて非常に割安感が強くなっており、短期から中期的にアウトパフォームする可能性が高いです。しかし、より長期的なバリュー株への構造的なシフトは、経済成長、インフレ、金利に左右されるため、現時点でこれらを判断するのは困難です。このため、運用担当者は、長期的に収益が一定程度期待できかつ十分に割安な銘柄を買い入れることに焦点を当てています。運用担当者は、規律性のある、バリュエーションを重視した投資アプローチを維持しており、セクター配分を決めてからの投資ではなく、ボトムアップアプローチによる銘柄選択を好んでいます。低金利で比較的フラットなイールドカーブである現在の運用環境を踏まえ、ファンドの金融セクターへのエクスポージャーを再評価する必要があります。同ファンドは、銀行に対してはアンダーウェイトのスタンスを維持しつつ、保険および複合的金融分野に注目しています。また、運用担当者は、コミュニケーション・サービス、ヘルスケア、技術、資本財・サービス、素材セクター内の初期景気敏感銘柄にも投資機会を見い出しています。当期中、魅力的なバリュエーションを考慮して、医薬品企業の大規模株であるPfizerを新規に組み入れました。Pfizerは革新的な事業属性および魅力的な新薬製品を有しています。医薬品販売会社であるAmerisourceBergenもポートフォリオに組み入れました。ファンダメンタルズが改善している中で、厳しい経済状況からの回復力および控えめな評価額は、株価の見通しを下支えしています。運用担当者は、半導体会社であるXilinxも組み入れました。株価は他の半導体メーカーを大きく下回っており、利益が見込まれます。同社はプラスの正味財産を有しています。一方、より良いリスク・リターンに資金を振り向けるためにBristol-Myers SquibbおよびTripAdvisorを売却しました。

## ■ 投資の対象とする有価証券の主な銘柄

当期末現在における投資有価証券の主な銘柄については、後記「IV. ファンドの経理状況 (3) 投資有価証券明細表等」をご参照ください。

## ■ 今後の運用方針

ファンドは、引き続き、主としてアメリカ合衆国およびメキシコの証券取引所に上場する企業の株式への投資を通じて、長期的な元本の成長を目指します。ファンドはまた、カナダ等上記2か国以外の国の証券取引所に上場する企業の株式に投資を行うこともあります。

## (2) 費用の明細

項目	項目の概要	
管理報酬（副管理報酬を含みます。） 保管報酬および管理事務代行報酬	純資産価額の年率0.12% （四半期毎に後払い）	管理報酬は、信託証書に定める管理会社としての業務の対価として、管理会社に支払われます。 保管報酬は、保管契約に基づく保管業務の対価として、保管会社に支払われます。 管理事務代行報酬は、管理事務代行契約に基づく管理事務代行業務の対価として、管理事務代行会社に支払われます。
受託報酬	純資産価額の年率0.01% （四半期毎に後払い） （最低年間10,000米ドル）	受託報酬は、信託証書に基づく受託業務の対価として、受託会社に支払われます。
投資運用報酬	純資産価額の年率0.80% （四半期毎に後払い）	投資運用報酬は、投資運用契約に基づく投資運用業務の対価として、投資運用会社に支払われます。
販売報酬	純資産価額の年率0.67% （四半期毎に後払い）	販売報酬は、投資者からの申込みまたは買戻請求を管理会社に取り次ぐ等の業務の対価として、販売会社に支払われます。
代行協会員報酬	純資産価額の年率0.10% （四半期毎に後払い）	受益証券1口当たり純資産価格の公表を行い、また受益証券に関する目論見書、決算報告書その他の書類を日本における販売会社に送付する等の業務の対価として、代行協会員に支払われます。
その他の費用（当期）	0.36%	ファンドの設立、運営、管理および維持に関する一切の費用（仲介手数料、弁護士報酬、監査報酬等を含みますがこれらに限定されません。）として支払われます。

(注) 各報酬については、目論見書に定められている料率または金額を記載しています。「その他の費用（当期）」には運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれます。便宜上、当期のその他の費用の金額をファンドの当期末の純資産価額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。



## Ⅱ. 直近10期の運用実績

### (1) 純資産の推移

下記各会計年度末および第7会計年度中における各月末の純資産の推移は、以下のとおりです。

<米ドル建 米ドルヘッジクラス>

	純資産価額		1口当たり純資産価格	
	米ドル	千円	米ドル	円
第1会計年度末 (2014年5月末日)	85,749,769.98	9,072,326	0.011113	1.1758
第2会計年度末 (2015年5月末日)	62,682,898.55	6,631,851	0.011815	1.2500
第3会計年度末 (2016年5月末日)	41,521,621.39	4,392,988	0.010933	1.1567
第4会計年度末 (2017年5月末日)	35,781,827.02	3,785,717	0.011539	1.2208
第5会計年度末 (2018年5月末日)	27,863,356.81	2,947,943	0.011429	1.2092
第6会計年度末 (2019年5月末日)	23,031,145.01	2,436,695	0.010941	1.1576
第7会計年度末 (2020年5月末日)	19,265,590.27	2,038,299	0.009612	1.0169
2019年6月末日	24,283,964.22	2,569,243	0.011579	1.2251
7月末日	22,699,105.47	2,401,565	0.011126	1.1771
8月末日	22,016,477.64	2,329,343	0.010787	1.1413
9月末日	22,654,240.92	2,396,819	0.010987	1.1624
10月末日	22,428,415.63	2,372,926	0.011088	1.1731
11月末日	22,426,444.26	2,372,718	0.011276	1.1930
12月末日	22,718,573.18	2,403,625	0.011462	1.2127
2020年1月末日	21,054,729.36	2,227,590	0.010807	1.1434
2月末日	19,991,130.59	2,115,062	0.009921	1.0496
3月末日	17,010,730.79	1,799,735	0.008471	0.8962
4月末日	18,666,153.96	1,974,879	0.009308	0.9848
5月末日	19,265,590.27	2,038,299	0.009612	1.0169

(注) アメリカ合衆国ドル (以下「米ドル」といいます。) の円貨換算は、便宜上、2020年9月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値 (1米ドル=105.80円) によります。以下、米ドルの円貨表示は別段の記載がない限りこれによるものとします。

<円建 円ヘッジクラス>

	純資産価額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第1会計年度末 (2014年5月末日)	218,534,790	1.1143
第2会計年度末 (2015年5月末日)	124,248,744	1.1822
第3会計年度末 (2016年5月末日)	71,894,251	1.0901
第4会計年度末 (2017年5月末日)	43,566,048	1.1377
第5会計年度末 (2018年5月末日)	41,493,347	1.1150
第6会計年度末 (2019年5月末日)	35,909,521	1.0546
第7会計年度末 (2020年5月末日)	30,905,435	0.9188
2019年6月末日	38,075,369	1.1128
7月末日	36,608,505	1.0760
8月末日	35,458,439	1.0422
9月末日	36,519,845	1.0593
10月末日	36,772,550	1.0666
11月末日	34,458,458	1.0844
12月末日	32,890,607	1.0982
2020年1月末日	31,360,221	1.0440
2月末日	28,639,142	0.9591
3月末日	26,811,412	0.8127
4月末日	29,371,466	0.8902
5月末日	30,905,435	0.9188

<円建 為替ヘッジなしクラス>

	純資産価額 (円)	1口当たり純資産価格 (円)
第1会計年度末 (2014年5月末日)	4,527,197,031	1.1309
第2会計年度末 (2015年5月末日)	3,452,958,214	1.3727
第3会計年度末 (2016年5月末日)	1,740,348,575	1.0507
第4会計年度末 (2017年5月末日)	1,377,586,516	1.1304
第5会計年度末 (2018年5月末日)	1,103,795,345	1.1009
第6会計年度末 (2019年5月末日)	977,859,354	1.0732
第7会計年度末 (2020年5月末日)	772,159,599	0.9143
2019年6月末日	1,015,102,590	1.1348
7月末日	990,602,428	1.1075
8月末日	927,299,981	1.0379
9月末日	957,156,221	1.0811
10月末日	966,900,566	1.1019
11月末日	985,174,448	1.1310
12月末日	1,006,299,008	1.1562
2020年1月末日	924,706,502	1.0827
2月末日	829,468,477	0.9768
3月末日	675,447,905	0.7935
4月末日	728,566,581	0.8610
5月末日	772,159,599	0.9143

## (2) 分配の推移

下記会計年度および第7会計年度中における1口当たりの課税前分配金の推移は、以下のとおりです。

### <米ドル建 米ドルヘッジクラス>

	1口当たり分配金	
	米ドル	円
第1会計年度	0.000213	0.0225
第2会計年度	0.000813	0.0860
第3会計年度	0.000595	0.0630
第4会計年度	0.000593	0.0627
第5会計年度	0.000882	0.0933
第6会計年度	0.000481	0.0509
第7会計年度	0.000759	0.0803
2019年7月	0.000394	0.0417
2020年1月	0.000365	0.0386

### <円建 円ヘッジクラス>

	1口当たり分配金 (円)
第1会計年度	0.0228
第2会計年度	0.0828
第3会計年度	0.0597
第4会計年度	0.0556
第5会計年度	0.0775
第6会計年度	0.0322
第7会計年度	0.0526
2019年7月	0.0281
2020年1月	0.0245

### <円建 為替ヘッジなしクラス>

	1口当たり分配金 (円)
第1会計年度	0.0375
第2会計年度	0.1338
第3会計年度	0.1214
第4会計年度	0.0415
第5会計年度	0.0887
第6会計年度	0.0423
第7会計年度	0.0727
2019年7月	0.0337
2020年1月	0.0390

### (3) 販売および買戻しの実績

下記会計年度における販売および買戻しの実績ならびに下記会計年度末日現在の発行済口数は、以下のとおりです。

<米ドル建 米ドルヘッジクラス>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1会計年度	16,073,586,851 (16,073,586,851)	8,357,163,029 (8,357,163,029)	7,716,423,822 (7,716,423,822)
第2会計年度	3,156,785,359 (3,156,785,359)	5,567,942,951 (5,567,942,951)	5,305,266,230 (5,305,266,230)
第3会計年度	517,576,527 (517,576,527)	2,024,848,662 (2,024,848,662)	3,797,994,095 (3,797,994,095)
第4会計年度	560,132,957 (560,132,957)	1,257,132,591 (1,257,132,591)	3,100,994,461 (3,100,994,461)
第5会計年度	312,179,815 (312,179,815)	975,159,551 (975,159,551)	2,438,014,725 (2,438,014,725)
第6会計年度	129,707,010 (129,707,010)	462,727,157 (462,727,157)	2,104,994,578 (2,104,994,578)
第7会計年度	153,808,464 (153,808,464)	254,513,500 (254,513,500)	2,004,289,542 (2,004,289,542)

<円建 円ヘッジクラス>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1会計年度	1,515,423,944 (1,515,423,944)	1,319,307,368 (1,319,307,368)	196,116,576 (196,116,576)
第2会計年度	20,360,731 (20,360,731)	111,377,173 (111,377,173)	105,100,134 (105,100,134)
第3会計年度	0 (0)	39,147,654 (39,147,654)	65,952,480 (65,952,480)
第4会計年度	47,964,959 (47,964,959)	75,624,272 (75,624,272)	38,293,167 (38,293,167)
第5会計年度	3,798,611 (3,798,611)	4,879,025 (4,879,025)	37,212,753 (37,212,753)
第6会計年度	2,250,904 (2,250,904)	5,413,638 (5,413,638)	34,050,019 (34,050,019)
第7会計年度	6,445,101 (6,445,101)	6,857,985 (6,857,985)	33,637,135 (33,637,135)

<円建 為替ヘッジなしクラス>

	販売口数	買戻口数	発行済口数
第1会計年度	22,770,628,997 (22,770,628,997)	18,767,462,964 (18,767,462,964)	4,003,166,033 (4,003,166,033)
第2会計年度	1,261,720,832 (1,261,720,832)	2,749,494,897 (2,749,494,897)	2,515,391,968 (2,515,391,968)
第3会計年度	179,763,234 (179,763,234)	1,038,741,678 (1,038,741,678)	1,656,413,524 (1,656,413,524)
第4会計年度	21,992,956 (21,992,956)	459,743,351 (459,743,351)	1,218,663,129 (1,218,663,129)
第5会計年度	840,414 (840,414)	216,869,642 (216,869,642)	1,002,633,901 (1,002,633,901)
第6会計年度	5,323,669 (5,323,669)	96,820,289 (96,820,289)	911,137,281 (911,137,281)
第7会計年度	12,152,198 (12,152,198)	78,733,047 (78,733,047)	844,556,432 (844,556,432)

(注1) ( ) 内の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数です。

(注2) 第1会計年度の販売口数は、当初募集期間に販売された販売口数を含みます。

### Ⅲ. 純資産額計算書

(2020年5月末日現在)

I 資産総額		26,826,134.49米ドル	2,838,205,029円
II 負債総額		106,466.77米ドル	11,264,184円
III 純資産価額 (I—II)		26,719,667.72米ドル	2,826,940,845円
IV 発行済口数	米ドル建 米ドルヘッジクラス	2,004,289,542口	
	円建 円ヘッジクラス	33,637,135口	
	円建 為替ヘッジなしクラス	844,556,432口	
V 1口当たり純資産価格	米ドル建 米ドルヘッジクラス	0.009612米ドル	1.0169円
	円建 円ヘッジクラス	0.9188円	
	円建 為替ヘッジなしクラス	0.9143円	

(注) 上記の表における資産総額、負債総額および純資産価額は、ファンドの財務諸表に記載された数値であり、本書中の他の部分において記載されている数値またはその合計値と一致しない場合があります。詳細は、後記「IV. ファンドの経理状況 (2) 損益計算書 フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド財務書類に対する注記」をご参照ください。

#### IV. ファンドの経理状況

- a. ファンドの直近会計年度の日本文の財務書類は、ルクセンブルクにおいて一般に公正と認められる会計原則に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。
- b. ファンドの原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるプライスウォーターハウスクーパース ケイマン諸島から監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c. ファンドの原文の財務書類は、アメリカ合衆国ドル（以下「米ドル」という。）で表示されている。日本文の財務書類には、主要な金額について円換算額が併記されている。日本円への換算には、2020年9月30日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝105.80円）が使用されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。日本円に換算された金額は四捨五入のため合計欄の数値が総数と一致しない場合がある。



## 独立監査人の監査報告書

フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンドの受託会社の地位のみとしてのCIBCバンク・ア  
ンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド御中

### 我々の意見

我々は、財務書類が、ルクセンブルグにおいて投資信託に適用ある一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠して、フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド（MUGC／フィデリティ・トラストのサブ・ファンド）（以下「ファンド」という。）の2020年5月31日現在の財政状態ならびに同日に終了した年度における運用実績および純資産の変動を真実かつ適正に表示しているものと認める。

我々が監査したもの

- ファンドの財務書類は、以下の書類によって構成される。
- －2020年5月31日現在の純資産計算書
- －2020年5月31日現在の投資およびその他の純資産明細表
- －同日に終了した年度における運用計算書および純資産変動計算書、ならびに
- －重要な会計方針およびその他の説明的情報を含む財務書類の注記

### 意見の基礎

我々は、国際監査基準（ISA）に準拠して監査を行った。当該基準に基づく我々の責任は、当報告書の「財務書類の監査に対する監査人の責任」で詳述する。

我々は、我々が収集した監査証拠が、我々の意見の基礎となるに十分かつ適切であると確信している。

### 独立性

我々は、国際会計士倫理基準審議会が発行した職業会計士のための国際倫理規程（国際独立性基準を含む。）（IESBA規程）に従ってファンドから独立している。我々は、IESBA規程に従ってその他の倫理上の責任を果たした。

### その他の情報

その他の情報については、経営陣が責任を負う。その他の情報は、年次報告書（ファンドの財務書類およびこれに対する我々の監査報告書を除く。）により構成される。

ファンドの財務書類に関する我々の意見は、その他の情報を対象とするものではなく、我々は、その他の情報に対していかなる形式の保証の結論も表明しない。

ファンドの財務書類の監査に関する我々の責任は、上記のその他の情報を読み、その過程で、当該その他の情報が財務書類または我々が監査上入手した知識と著しく矛盾していないか、または重要な虚偽記載であると疑われるようなものがないかを検討することである。実施した手続に基づき、当該その他の情報に重要な虚偽記載があるとの結論に至った場合、我々は、かかる事実を報告する必要がある。この点に関し、我々が報告すべきことはない。

### 財務書類に関する経営陣の責任

経営陣は、ルクセンブルグにおいて投資信託に適用ある一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠して、真実かつ適正な概観を与える財務書類を作成すること、および、不正によるか誤謬によるかを問わず、重要な虚偽記載のない財務書類の作成に必要であると経営陣が判断する内部統制について責任を負っている。

財務書類の作成において、経営陣は、継続企業としてのファンドの存続能力の評価、継続企業に関連する事項の開示（該当する場合）および継続企業的前提による会計処理の実施について責任を負う。ただし、経営陣がファンドを清算またはその業務を停止する意思を有する場合、またはそうするより他に

現実的な代替方法がない場合はこの限りではない。

### 財務書類の監査に対する監査人の責任

我々の目的は、不正によるか誤謬によるかを問わず、全体として財務書類に重要な虚偽記載がないかどうかについての合理的な確証を得て、我々の意見を含む監査報告書を発行することにある。合理的な確証は、高い水準の確証であるが、ISAに準拠して行われた監査が、存在するすべての重要な虚偽記載を常に発見することを確約するものではない。虚偽記載は、不正または誤謬から発生する可能性があり、個別にまたは全体として、本財務書類に基づく利用者の経済的意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

ISAに準拠した監査の一環として、我々は、監査を通じて職業的専門家としての判断を行使し、職業的専門家としての懐疑心を保持する。我々は、以下の事項も実施する。

- 不正によるか誤謬によるかを問わず、財務書類上の重要な虚偽記載のリスクを識別、評価し、当該リスクに対応した監査手続を立案、実施し、我々の意見の基礎となるに十分かつ適切な監査証拠を入手する。不正による重要な虚偽記載を発見できないリスクは、誤謬による当該リスクよりも高くなる。これは、不正には、共謀、文書の偽造、意図的な除外、虚偽の言明または内部統制の無効化が伴うことがあるためである。
- 状況に照らして適切である監査手続を策定するため、監査に関する内部統制を理解する。ただし、これはファンドの内部統制の有効性について意見を表明するために行うものではない。
- 経営陣が採用した会計原則の適切性および経営陣が行った会計上の見積りおよび関連する開示の合理性について評価する。
- 経営陣が継続企業的前提による会計処理を実施したことの適切性について、また、入手した監査証拠に基づき、ファンドの継続企業としての存続能力に重要な疑義を生じさせるような事由または状況に関して重要な不確実性が存在するか否かについて結論を下す。我々は、重要な不確実性が存在すると結論に至った場合、我々の監査報告書において、財務書類の関連する開示を参照するよう促すか、または当該開示が不十分な場合は、我々の意見を修正する必要がある。我々の結論は、我々の監査報告書の日付までに入手した監査証拠に基づいている。しかし、将来の事由または状況により、ファンドが継続企業として存続しなくなる可能性がある。
- 財務書類の全体的な表示、構成および内容（開示を含む。）ならびに財務書類が基礎となる取引および事由を適正に表示しているかを評価する。

我々は、ガバナンスの責任者と、特に、計画した監査の範囲およびその実施時期ならびに監査上の重要な発見事項（監査の過程で我々が識別した内部統制の重要な不備を含む。）に関して協議する。

### その他

本意見を含む当報告書は、我々の業務契約書の条件に従ってファンドの受託会社としてのCIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッドのためにのみ作成されたものであり、その他の目的を有しない。我々は、本意見を述べるにあたり、我々の文書による事前同意によって明白に合意する場合を除き、その他のいかなる目的に対して、また、当報告書を示されるまたは入手するその他の者に対して責任を負わない。

プライスウォーターハウスクーパース

2020年11月19日



## Independent auditor's report

To CIBC Bank and Trust Company (Cayman) Limited solely in its capacity as trustee of Fidelity North America Economic Zone New Growth Stock Fund

---

### Our opinion

In our opinion, the financial statements give a true and fair view of the financial position of Fidelity North America Economic Zone New Growth Stock Fund (a sub-trust of MUGC/Fidelity Trust) (the Trust) as at May 31, 2020, and of the results of its operations and changes in its net assets for the year then ended in accordance with generally accepted accounting principles in Luxembourg applicable to investment funds.

### What we have audited

The Trust's financial statements comprise:

- the statement of net assets as at May 31, 2020;
- the statement of investments and other net assets as at May 31, 2020;
- the statement of operations and changes in net assets for the year then ended; and
- the notes to the financial statements, which include significant accounting policies and other explanatory information.

---

### Basis for opinion

We conducted our audit in accordance with International Standards on Auditing (ISAs). Our responsibilities under those standards are further described in the *Auditor's responsibilities for the audit of the financial statements* section of our report.

We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

### Independence

We are independent of the Trust in accordance with the International Code of Ethics for Professional Accountants (including International Independence Standards) issued by the International Ethics Standards Board for Accountants (IESBA Code). We have fulfilled our other ethical responsibilities in accordance with the IESBA Code.

---

### Other information

Management is responsible for the other information. The other information comprises the Annual Report (but does not include the Trust's financial statements and our auditor's report thereon).

Our opinion on the Trust's financial statements does not cover the other information and we do not express any form of assurance conclusion thereon.



## **Independent auditor's report (continued)**

To CIBC Bank and Trust Company (Cayman) Limited solely in its capacity as trustee of Fidelity North America Economic Zone New Growth Stock Fund

In connection with our audit of the Trust's financial statements, our responsibility is to read the other information identified above and, in doing so, consider whether the other information is materially inconsistent with the financial statements or our knowledge obtained in the audit, or otherwise appears to be materially misstated. If, based on the work we have performed, we conclude that there is a material misstatement of this other information, we are required to report that fact. We have nothing to report in this regard.

---

### **Responsibilities of management for the financial statements**

Management is responsible for the preparation of the financial statements that give a true and fair view in accordance with generally accepted accounting principles in Luxembourg applicable to investment funds, and for such internal control as management determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, management is responsible for assessing the Trust's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless management either intends to liquidate the Trust or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

---

### **Auditor's responsibilities for the audit of the financial statements**

Our objectives are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue an auditor's report that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with ISAs will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with ISAs, we exercise professional judgment and maintain professional scepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Trust's internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by management.



### **Independent auditor's report (continued)**

To CIBC Bank and Trust Company (Cayman) Limited solely in its capacity as trustee of Fidelity North America Economic Zone New Growth Stock Fund

- Conclude on the appropriateness of management's use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Trust's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our auditor's report to the related disclosures in the financial statements or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our auditor's report. However, future events or conditions may cause the Trust to cease to continue as a going concern.
- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

---

#### **Other matter**

This report, including the opinion, has been prepared for and only for CIBC Bank and Trust Company (Cayman) Limited solely in its capacity as trustee of the Trust in accordance with the terms of our engagement letter and for no other purpose. We do not, in giving this opinion, accept or assume responsibility for any other purpose or to any other person to whom this report is shown or into whose hands it may come save where expressly agreed by our prior consent in writing.

A handwritten signature in black ink that reads "PricewaterhouseCoopers". The signature is written in a cursive, flowing style.

November 19, 2020

## (1) 貸借対照表

フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド  
2020年5月31日現在における純資産計算書

	米ドル	千円
<b>資産</b>		
有価証券への投資（取得原価）（注3）	28,679,671.42	3,034,309
未実現評価益／（損）	(2,190,087.31)	(231,711)
有価証券への投資（市場価格）（注3）	26,489,584.11	2,802,598
銀行預金（注3）	710,098.51	75,128
未収配当金（注3）	36,312.27	3,842
未収利息（注3）	10.87	1
未実現外国為替予約取引評価益（注3、注14）	19,700.48	2,084
資産合計	27,255,706.24	2,883,654
<b>負債</b>		
未払費用（注4）	(96,501.37)	(10,210)
買戻未払金	(9,965.40)	(1,054)
未実現外国為替予約取引評価損（注3、注14）	(429,571.75)	(45,449)
負債合計	(536,038.52)	(56,713)
<b>純資産合計</b>	26,719,667.72	2,826,941
<b>発行済受益証券</b>		
円建 円ヘッジクラス	33,637,135 口	
円建 為替ヘッジなしクラス	844,556,432 口	
米ドル建 米ドルヘッジクラス	2,004,289,542 口	
<b>受益証券1口当たり純資産価格</b>		
円建 円ヘッジクラス（円表示）	0.9188 円	
円建 為替ヘッジなしクラス（円表示）	0.9143 円	
米ドル建 米ドルヘッジクラス（米ドル表示）	0.009612 米ドル	

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

## (2) 損益計算書

### フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド 2020年5月31日終了年度における運用計算書および純資産変動計算書

	米ドル	千円
期首純資産	32,368,182.77	3,424,554
<b>収益</b>		
配当金（純額）（注3）	453,918.75	48,025
銀行口座利息（注3）	584.49	62
収益合計	454,503.24	48,086
<b>費用</b>		
管理事務代行報酬、管理報酬および保管報酬（注7）	(30,124.06)	(3,187)
代行協会員報酬（注10）	(30,124.06)	(3,187)
販売報酬（注9）	(201,831.83)	(21,354)
投資運用報酬（注8）	(240,227.29)	(25,416)
その他費用	(56,331.40)	(5,960)
専門家報酬	(25,025.57)	(2,648)
副保管報酬（注7）	(13,951.81)	(1,476)
副管理報酬（注11）	(6,024.74)	(637)
受託報酬（注6）	(9,973.60)	(1,055)
費用合計	(613,614.36)	(64,920)
投資純収益／（損失）	(159,111.12)	(16,834)
実現投資純利益／（損失）（注3）	2,228,251.25	235,749
通貨および外国為替予約取引の実現純利益／（損失）（注3）	237,101.97	25,085
当期の実現純利益／（損失）	2,465,353.22	260,834
<b>未実現純評価（損）益の変動：</b>		
投資	(3,522,822.12)	(372,715)
外国為替予約取引（注3）	(558,328.35)	(59,071)
その他資産および負債の外国為替換算（注3）	57,396.01	6,072
	(4,023,754.46)	(425,713)
運用による純資産の増減	(1,717,512.36)	(181,713)

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

**フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド**  
**2020年5月31日終了年度における運用計算書および純資産変動計算書**  
**(続き)**

	米ドル	千円
発行		
円建 円ヘッジクラス	58,564.65	6,196
円建 為替ヘッジなしクラス	112,489.77	11,901
米ドル建 米ドルヘッジクラス	1,695,009.71	179,332
買戻し		
円建 円ヘッジクラス	(63,395.17)	(6,707)
円建 為替ヘッジなしクラス	(780,218.80)	(82,547)
米ドル建 米ドルヘッジクラス	(2,820,396.07)	(298,398)
分配金 (注13)		
円建 円ヘッジクラス	(15,542.58)	(1,644)
円建 為替ヘッジなしクラス	(583,519.33)	(61,736)
米ドル建 米ドルヘッジクラス	(1,533,994.87)	(162,297)
	(3,931,002.69)	(415,900)
<b>期末純資産</b>	26,719,667.72	2,826,941

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。



**フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド**  
**受益証券口数の変動（未監査）**

	2020年 5月31日 終了年度	2019年 5月31日 終了年度	2018年 5月31日 終了年度
<b>円建 円ヘッジクラス</b>			
期首現在発行済受益証券口数	34,050,019	37,212,753	38,293,167
発行受益証券口数	6,445,101	2,250,904	3,798,611
買戻受益証券口数	(6,857,985)	(5,413,638)	(4,879,025)
期末現在発行済受益証券口数	33,637,135	34,050,019	37,212,753
<b>円建 為替ヘッジなしクラス</b>			
期首現在発行済受益証券口数	911,137,281	1,002,633,901	1,218,663,129
発行受益証券口数	12,152,198	5,323,669	840,414
買戻受益証券口数	(78,733,047)	(96,820,289)	(216,869,642)
期末現在発行済受益証券口数	844,556,432	911,137,281	1,002,633,901
<b>米ドル建 米ドルヘッジクラス</b>			
期首現在発行済受益証券口数	2,104,994,578	2,438,014,725	3,100,994,461
発行受益証券口数	153,808,464	129,707,010	312,179,815
買戻受益証券口数	(254,513,500)	(462,727,157)	(975,159,551)
期末現在発行済受益証券口数	2,004,289,542	2,104,994,578	2,438,014,725

**統計情報（未監査）**

<b>円建 円ヘッジクラス</b>			
期末現在受益証券1口当たり純資産価格（円表示）	0.9188	1.0546	1.1150
純資産合計（円表示）	30,905,435.25	35,909,521	41,493,347
<b>円建 為替ヘッジなしクラス</b>			
期末現在受益証券1口当たり純資産価格（円表示）	0.9143	1.0732	1.1009
純資産合計（円表示）	772,159,598.83	977,859,354	1,103,795,345
<b>米ドル建 米ドルヘッジクラス</b>			
期末現在受益証券1口当たり純資産価格（米ドル表示）	0.009612	0.010941	0.011429
純資産合計（米ドル表示）	19,265,590.27	23,031,145.01	27,863,356.81

**フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド**  
**2020年5月31日現在の財務書類に対する注記**

**注1 一般事項**

MUGC／フィデリティ・トラスト（以下「トラスト」という。）は、CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド（以下「受託会社」という。）およびルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.（以下「管理会社」という。）との間で、ケイマン諸島の信託法に基づき締結された2013年6月3日付の信託証書（随時補足され、または変更される。）（以下「信託証書」という。）により設立されたアンブレラ型ユニット・トラストである。トラストは、ケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法に基づき、ミューチュアル・ファンドとして2013年7月12日付で登録されている。

2020年5月31日現在、トラストは以下のファンドを設定している。

以下のクラスを有し、米ドル建で表示されるフィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド：

- ・円建 円ヘッジクラス
- ・円建 為替ヘッジなしクラス
- ・米ドル建 米ドルヘッジクラス

**円建 円ヘッジクラス受益証券**

為替変動リスクの低減を図るため、円建 円ヘッジクラスに帰属するファンドの円以外の通貨建の投資先資産について、保管会社により、原則として対円の為替ヘッジ取引が行われる。かかる為替ヘッジ取引の目的は、当該他の通貨が対円で下落した場合の為替差損を低減することである。

**円建 為替ヘッジなしクラス受益証券**

円建 為替ヘッジなしクラスに関しては、保管会社による対円の為替ヘッジ取引は行われない。

ファンドは、主としてアメリカ合衆国およびメキシコの証券取引所に上場する企業の株式への投資を通じて、長期的な元本の成長を目指す。ファンドはまた、カナダ等上記2か国以外の国の証券取引所に上場する企業の株式に投資を行うこともある。

**米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券**

為替変動リスクの低減を図るため、米ドル建 米ドルヘッジクラスに帰属するファンドの米ドル以外の通貨建の投資先資産について、保管会社により、原則として対米ドルの為替ヘッジ取引が行われる。かかる為替ヘッジ取引の目的は、当該他の通貨が対米ドルで下落した場合の為替差損を低減することである。

**注2 受益証券資本**

**受益証券の発行**

受益証券は各取引日（全ての営業日または管理会社が随時定めるその他の日）における関連する発行価格において各取引日に発行可能である。発行価格は、関連する取引日現在の該当するクラスの受益証券1口当たり純資産価格である。

円建 円ヘッジクラスおよび円建 為替ヘッジなしクラスの当初価格については、受益証券1口当たり1円である。

米ドル建 米ドルヘッジクラスの当初価格は、受益証券1口当たり0.01米ドルである。

## 受益証券の買戻し

受益証券は、受益者の希望によりいずれの取引日においても買い戻すことができる。

受益証券の買戻価格は、関連する取引日の直後の評価日に決定される当該取引日現在の該当するクラスの受益証券1口当たり純資産価格である。

受益者は、いずれの取引日においても1口未満の受益証券を買い戻すことはできない。

## 分配

管理会社は、その絶対的裁量により、分配を宣言することができる。

### 注3 重要な会計方針の要約

本財務書類は、ルクセンブルグにおいて投資信託に適用される一般に認められた会計原則に従い表記されている。2020年5月31日現在のトラストの財務書類は、以下に記載されたとおりに作成されている。

#### 有価証券、デリバティブおよびその他資産への投資の評価

- (a) 額面価格で取得された預金証書およびその他の預金は、その元本金額に、取得日からの経過利息を加えた金額で評価される。
- (b) ディスカウントまたはプレミアムにて取得された預金証書は通常の見積りに基づき評価される。
- (c) 上記のように宣言されまたは既に発生しかつ未払の費用、現金分配および利息の価値は、その全額とみなされる。ただし、受託会社がかかる金額が全額支払われまたは受領される可能性が低いと判断する場合にはこの限りでない。かかる場合、これらの価値は、その真の価値を反映するため、受託会社が適切と考える割引きを行った上で決定される。
- (d) 証券取引所に上場されまたはその他の組織的市場において取引されている投資対象については、入手可能な終値において評価される。ただし、証券取引所に上場されている投資対象で、当該証券取引所外または店頭取引市場においてプレミアムまたはディスカウントにて取得または取引されたものについては、当該投資対象の評価日現在のプレミアムまたはディスカウントレベルを考慮した上で評価される。
- (e) 未上場有価証券は、管理会社が適切であると判断する要因（同一または類似の有価証券の直近の取引およびブローカー・ディーラーまたは公認の値付業者から入手した評価情報等）を考慮した上で、管理会社により誠実に決定される公正な市場価格で評価される。
- (f) 証券決済会社、取引所または金融機関を通じて売買または取引されているデリバティブ商品は、当該証券決済会社、取引所または金融機関の示す直近の公式決済価格を参考に評価される。
- (g) 利付有価証券に発生した一切の利息（ただし、かかる利息が当該有価証券の元本額に含まれている場合を除く。）
- (h) 前記の評価方法にかかわらず、何らの評価方法も定められていない場合、または受託会社が当該評価方法が現実的もしくは適切であると考える場合、受託会社は、該当する管理会社と協議の上、かかる状況において公平であると受託会社が考える評価方法を誠実に使用する権利を有する。

#### 有価証券の売却に係る実現純（損）益

有価証券の売却に係る実現純（損）益は、売却有価証券の平均取得原価に基づいて計算される。

#### 為替換算

本財務書類は、米ドルで表示されている。米ドル以外の通貨で表示される銀行勘定、投資有価証

券およびその他の資産または負債は、期末現在の適用ある実勢為替レートで対応する通貨に換算される。

米ドル以外の通貨の配当収益は、配当落ち日の実勢為替レートを使用し、会計処理される。

米ドル以外の通貨で表示されるその他の収益および費用は、取引日の適用ある実勢為替レートで米ドルに換算される。

実現為替損益および未実現為替評価損益の変動の結果は、運用計算書および純資産変動計算書に計上される。

2020年5月31日現在、使用される適用ある為替レートは以下のとおりである。

- 1 米ドル=1.382200カナダ・ドル
- 1 米ドル=0.898998ユーロ
- 1 米ドル=107.735000円
- 1 米ドル=22.129750メキシコ・ペソ

### 投資有価証券の取得原価

米ドル以外の通貨で表示される投資有価証券の取得原価は、取引日の適用ある為替レートで米ドルに換算される。

### 投資収益

配当金は、配当落ち日に記録される。

### 外国為替予約取引の評価

外国為替予約取引は、当該取引の残存期間に適用される為替予約レートを参考に、クロージング日に評価される。外国為替包括予約取引に係る未実現評価損益は、取引レートと取引終了レートの差異として計算される。当該取引に係る実現損益および未実現純評価損益の変動は、運用計算書および純資産変動計算書において開示されている。

外国為替予約取引から生じる実現損益は、運用計算書に認識される。

## 注4 未払費用

### フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド 米ドル

管理事務代行、管理報酬および保管報酬（注7）	4,081.07
代行協会員報酬（注10）	4,073.89
販売報酬（注9）	27,296.08
投資運用報酬（注8）	32,198.08
その他費用	2,617.28
専門家報酬	23,792.25
副管理報酬（注11）	816.09
受託報酬（注6）	1,626.63
合計	96,501.37

## 注5 税金

ケイマン諸島には、現行法規制において、所得税、法人税、キャピタル・ゲイン税その他の税は施行されていない。受託会社は、トラストのために、ケイマン諸島信託法に基づき、ケイマン諸島内閣長官に対し、トラストの設定後50年の間に制定される、所得もしくはキャピタル資産もしくはキャピタル・ゲインもしくは利益に課せられる税金もしくは課徴金、または資産税もしくは相続税の性質を有する何らかの税金を課す法律が、トラストに発生した利益もしくはトラストに保有される資産に対し、または当該利益または資産に関して受託会社もしくは受益者に対し、適用されないものとする旨の約定を取得している。ケイマン諸島においては、受益証券の発行、譲渡、買戻しにつき、いかなる資本税または印紙税も課されない。

## 注6 受託報酬

受託会社は、ファンドの純資産価額の年率0.01%の報酬（ただし、最低年間受託報酬を10,000米ドルとする。）を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

## 注7 管理事務代行報酬、管理報酬、および保管報酬

管理会社、保管会社および管理事務代行会社に対し支払われる報酬は、ファンドの純資産価額の0.10%である。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。トラストには、トラストが負担する副保管報酬が適用される。

## 注8 投資運用報酬

投資運用会社は、ファンドの純資産価額の年率0.80%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

## 注9 販売報酬

販売会社は、ファンドの純資産価額の年率0.67%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

## 注10 代行協会員報酬

代行協会員は、ファンドの純資産価額の年率0.10%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、毎日発生し、四半期毎に後払いされる。

## 注11 副管理報酬

副管理会社は、ファンドの平均純資産価額の年率0.02%の報酬を受領する権利を有する。かかる報酬は、評価日毎に計算され、四半期毎に後払いされる。

## 注12 取引費用

ファンドは、譲渡性有価証券、金融商品およびその他の投資可能資産の売買に関連して取引費用（仲介手数料）を負担した。取引費用は投資対象の取得原価および実現投資純（損）益に計上されている。

フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンドにつき、2020年5月31日終了年度における当該費用は206,134.32米ドルである。

### 注13 分配金

円建 円ヘッジクラスにつき、分配金は以下のとおり支払われた。

分配落ち日	支払日	分配率	合計額	通貨
07/16/2019	07/22/2019	0.028100	956,064	J P Y
01/15/2020	01/22/2020	0.024500	735,957	J P Y
			1,692,021	

円建 為替ヘッジなしクラスにつき、分配金は以下のとおり支払われた。

分配落ち日	支払日	分配率	合計額	通貨
07/16/2019	07/22/2019	0.033700	30,201,367	J P Y
01/15/2020	01/22/2020	0.039000	33,431,505	J P Y
			63,632,872	

米ドル建 米ドルヘッジクラスにつき、分配金は以下のとおり支払われた。

分配落ち日	支払日	分配率	合計額	通貨
07/16/2019	07/22/2019	0.000394	807,569.07	U S D
01/15/2020	01/22/2020	0.000365	726,425.80	U S D
			1,533,994.87	

### 注14 2020年5月31日現在の外国為替予約取引

フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンドー円建 円ヘッジクラス

取引日	決済日	通貨	売り 通貨	買い	未実現 評価益 (米ドル)	取引相手先
05/18/2020	06/15/2020	USD	4,346.12 MXN	102,805	287.43	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/26/2020	06/15/2020	USD	3,822.91 MXN	85,212.33	17.71	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/08/2020	06/15/2020	USD	454.88 CAD	633.21	3.24	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
合計					308.38	
取引日	決済日	通貨	売り 通貨	買い	未実現 評価(損) (米ドル)	取引相手先
05/08/2020	06/15/2020	MXN	1,699,691.00 USD	70,618.51	(5,988.48)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/08/2020	06/15/2020	USD	272,611.31 JPY	28,981,390.00	(3,538.46)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/08/2020	06/15/2020	EUR	5,404.50 USD	5,861.14	(152.62)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/27/2020	06/15/2020	MXN	88,992.70 USD	3,952.30	(58.70)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/08/2020	06/15/2020	CAD	8,948.17 USD	6,417.39	(56.55)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/18/2020	06/15/2020	CAD	2,018.50 USD	6,417.39	(18.67)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/22/2020	06/15/2020	EUR	440.01 USD	479.12	(10.49)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/26/2020	06/15/2020	USD	5,418.50 JPY	582,698.00	(8.54)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
合計					(9,832.51)	

フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンドー円建 為替ヘッジなしクラス

取引日	決済日	通貨	売り	通貨	買い	未実現 評価益 (米ドル)	取引相手先
05/28/2020	06/02/2020	USD	8,071.19	JPY	868,283.00	(11.45)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
合計						(11.45)	

フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンドー米ドル建 米ドルヘッジクラス

取引日	決済日	通貨	売り	通貨	買い	未実現 評価益 (米ドル)	取引相手先
05/18/2020	06/15/2020	USD	268,947.66	MXN	6,361,822.46	17,786.85	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/26/2020	06/15/2020	USD	259,597.33	MXN	5,786,398.44	1,202.17	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/14/2020	06/15/2020	USD	17,853.77	CAD	25,158.11	347.95	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/28/2020	06/15/2020	CAD	19,975.50	USD	14,507.27	55.13	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
合計						19,392.10	

取引日	決済日	通貨	売り	通貨	買い	未実現 評価(損) (米ドル)	取引相手先
05/08/2020	06/15/2020	MXN	115,328,435.12	USD	4,791,648.94	(406,333.58)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/08/2020	06/15/2020	EUR	366,709.01	USD	397,693.46	(10,355.54)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/08/2020	06/15/2020	CAD	295,952.78	USD	212,249.63	(1,870.19)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/18/2020	06/15/2020	CAD	68,965.72	USD	49,258.41	(637.82)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/20/2020	06/15/2020	EUR	21,100.75	USD	23,192.89	(286.60)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
05/15/2020	06/15/2020	CAD	18,272.21	USD	12,975.76	(244.06)	MITSUBISHI UFJ INVESTOR SERVICES & BANKING (LUXEMBOURG) S. A.
合計						(419,727.79)	

2020年5月31日現在、これらの取引に係る未実現利益は19,700.48米ドル、未実現損失は429,571.75米ドルであった。これらは純資産計算書において開示されている。

**注15 ポートフォリオの変動**

2020年5月31日終了年度におけるポートフォリオの変動の詳細な明細表は、トラストの管理事務代行会社の登記上の事務所において、請求に基づき、無料で入手できる。

**注16 当期の重大な事由**

2019年12月に中国で発生し、その後、その他の国々（主に最初はアジアとヨーロッパであったが、現時点では世界中で）に様々な重症度で拡大した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のアウトブレイクは、世界の貿易および金融市場に大きな悪影響を及ぼしている。2020年2月中・下旬以降、世界の金融市場はボラティリティの水準が大幅に上昇した。価格と市場流動性は大幅に下落した。事由がまだ進行中のため、決定的な影響はまだ不明である。トラストの運用に関与するすべての委託先は、現在の状況において正常に役割を果たし続けることができるための事業継続計画を策定していることを確認している。受託会社は、かかる状況ならびにトラストへのその潜在的な影響を注意深く監視している。

## (3) 投資有価証券明細表等

フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド  
2020年5月31日現在における投資その他純資産計算書  
(米ドル表示)

内容	通貨	数量	取得原価 (注記3)	市場価格 (注記3)	純資産に 対する 割合(%)
公式証券取引所に認可されまたは他の規制市場において取引されている譲渡性有価証券					
株式					
カナダ					
FAIRFAX FINANCIAL HOLDINGS LTD	CAD	1,494	664,607.57	413,406.30	1.55%
			664,607.57	413,406.30	1.55%
アイルランド					
WILLIS TOWERS WATSON PLC	USD	5,640	759,684.27	1,144,355.97	4.28%
			759,684.27	1,144,355.97	4.28%
イスラエル					
CHECK POINT SOFTWARE TECHNOLOGIES LTD	USD	4,776	480,496.63	523,783.91	1.96%
			480,496.63	523,783.91	1.96%
メキシコ					
AMERICA MOVIL SAB DE CV	MXN	872,669	883,354.99	584,020.53	2.19%
BECLE SAB DE CV	MXN	822,500	1,237,465.84	1,427,219.07	5.34%
CORP INMOBILIARIA VESTA SAB DE CV	MXN	294,200	540,953.54	402,685.00	1.51%
FOMENTO ECONOMICO MEXCANO SAB DE CV	MXN	119,400	1,121,993.05	809,101.99	3.03%
GRUPO AEROPORTUARIO DEL CENTRO NORTE SAB DE CV	MXN	122,800	579,441.83	541,591.29	2.03%
GRUPO MEXICO SAB DE CV	MXN	312,900	774,672.61	671,335.73	2.51%
MEGACABLE HOLDINGS SAB DE CV	MXN	168,300	633,837.11	510,077.20	1.91%
PROMOTORA Y OPERADORA DE INFRAESTRUCTURA SAB DE CV	MXN	125,305	1,157,099.48	946,791.08	3.54%
QUALITAS CONTROLADORA SAB DE CV	MXN	187,267	461,127.61	746,030.09	2.79%
			7,389,946.06	6,638,851.98	24.85%
モナコ					
ENDEAVOUR MINING CORP	CAD	13,631	249,040.91	327,215.01	1.22%
			249,040.91	327,215.01	1.22%
オランダ					
MYLAN NV	USD	27,906	505,909.05	476,355.41	1.78%
SBM OFFSHORE NV	EUR	42,095	575,389.27	575,471.55	2.16%
			1,081,298.32	1,051,826.96	3.94%
イギリス					
AMDOCS LTD	USD	6,036	380,348.14	375,801.35	1.41%
			380,348.14	375,801.35	1.41%

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。



フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド  
2020年5月31日現在における投資その他純資産計算書（続き）  
（米ドル表示）

内容	通貨	数量	取得原価 (注記3)	市場価格 (注記3)	純資産に 対する 割合(%)
公式証券取引所に認可されまたは他の規制市場において取引されている譲渡性有価証券（続き）					
株式（続き）					
アメリカ合衆国					
ADVANCE AUTO PARTS INC	USD	2,178	339,585.70	303,438.98	1.14%
AIR LEASE C	USD	9,584	236,151.68	288,574.25	1.08%
AMERISOURCEBERGEN CORP	USD	5,929	527,407.12	565,270.84	2.12%
ANTHEM INC	USD	1,392	329,320.97	409,401.10	1.53%
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	USD	8,231	310,682.39	323,560.62	1.21%
BERKSHIRE HATHAWAY INC	USD	8,578	1,359,140.03	1,591,905.26	5.96%
CHEVRON CORP	USD	5,941	719,544.82	544,789.68	2.04%
COLGATE-PALMOLIVE CO	USD	5,040	321,292.06	364,543.21	1.36%
CVS HEALTH CORP	USD	8,209	638,415.92	538,264.13	2.01%
DELL TECHNOLOGIES INC	USD	6,619	332,700.95	328,567.16	1.23%
DOLLAR TREE INC	USD	4,890	509,472.32	478,584.31	1.79%
DXC TECHNOLOGY CO	USD	13,728	365,680.48	195,074.88	0.73%
EXELON CORP	USD	18,135	861,862.30	694,751.87	2.60%
GRUBHUB INC	USD	5,576	391,411.51	316,382.25	1.18%
KROGER CO	USD	11,091	283,291.66	361,788.41	1.35%
LIBERTY GLOBAL PLC	USD	37,313	897,611.52	769,767.16	2.88%
MARATHON PETROLEUM CORP	USD	12,321	588,944.63	432,959.93	1.62%
MCKESSON CORP	USD	3,642	481,065.26	577,876.13	2.16%
MORGAN STANLEY	USD	14,484	606,438.79	640,192.81	2.40%
MOSAIC CO/THE	USD	12,823	510,158.89	155,030.07	0.58%
NORTHERN TRUST CORP	USD	4,705	346,980.88	371,742.06	1.39%
ORACLE CORP	USD	23,000	897,860.56	1,236,710.01	4.63%
PFIZER INC	USD	22,504	887,717.88	859,427.73	3.22%
QUALCOMM INC	USD	3,540	197,577.53	286,315.19	1.07%
QUEST DIAGNOSTICS INC	USD	1,409	137,953.53	166,656.52	0.62%
SABRE CORP	USD	31,261	757,165.45	217,889.16	0.82%
TAPESTRY INC	USD	7,792	341,554.12	105,971.20	0.40%
T-MOBILE US INC	USD	10,701	704,290.56	1,070,528.05	4.01%
TRAVELERS COS INC	USD	3,342	432,394.89	357,527.17	1.34%
VALVOLINE INC	USD	20,915	474,705.49	383,790.26	1.44%
WELLS FARGO & CO	USD	24,263	1,359,122.24	642,241.59	2.40%
XILINX INC	USD	2,741	250,426.75	252,034.94	0.94%
			17,397,928.88	15,831,556.93	59.25%
株式合計			28,403,350.78	26,306,798.41	98.46%

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

**フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド**  
**2020年5月31日現在における投資その他純資産計算書（続き）**  
 （米ドル表示）

内容	通貨	数量	取得原価 (注記3)	市場価格 (注記3)	純資産に 対する 割合(%)
公式証券取引所に認可されまたは他の規制市場において取引されている譲渡性有価証券（続き）					
不動産投資信託					
アメリカ合衆国					
AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES INC	USD	5,659	276,320.64	182,785.70	0.68%
			276,320.64	182,785.70	0.68%
不動産投資信託合計			276,320.64	182,785.70	0.68%
有価証券投資合計			28,679,671.42	26,489,584.11	99.14%
銀行預金				710,098.51	2.66%
その他純資産／（負債）				(480,014.90)	(1.80%)
純資産合計				26,719,667.72	100.00%

添付の注記は本財務書類と不可分のものである。

フィデリティ・北米経済圏・新成長株式ファンド  
2020年5月31日現在における投資の産業別割合  
(未監査)

	(純資産に対する割合(%) )
金融	25.39%
非耐久消費財	21.98%
通信	14.65%
テクノロジー	9.49%
エネルギー	5.81%
基本素材	5.75%
工業	5.57%
耐久消費財	5.34%
公益事業	2.60%
その他	2.56%
	99.14%

## V. お知らせ

該当事項はありません。